

# 室蘭市白鳥大橋記念館 — 道の駅「みたら室蘭」

白鳥大橋を間近に臨む道の駅「みたら室蘭」は、室蘭市白鳥大橋記念館でもあります。



室蘭市都市建設部

佐藤 武雄  
都市計画課長

## ●白鳥大橋効果で 予想をはるかに上回る来館者

道内47番目の道の駅「みたら室蘭」は、白鳥大橋の開通に合わせて平成10年6月13日にオープンしました。

この施設は、室蘭市白鳥大橋記念館「みたら」というもうひとつの顔を持ち、白鳥大橋の設計から完成までの貴重な資料が展示されているのが特徴です。

室蘭市民の公募によって決定したこの名前。ズバリ「見たら」という親しみを込めた言葉を、わかりやすくひらがなにしたものです。その室蘭市民の思いが通じたのか、当初は年間8万人程度の来館者を予想していましたが、8月20日現在までに約52万人が訪れるという盛況ぶり。土・日曜日には、多い時で約1万4,000人もの来館者があります。

主な施設は、1階には休息コーナーのラウンジのほか室蘭の四季・街・まつり・胆振の観光名所・日本の橋を映像で紹介するホール、動く模型やパネル、写真等で白鳥大橋のあゆみを学ぶ展示室等があります。2階ホールでは、100インチの大型マルチビジョンに、白鳥大橋の主塔に設置されたカメラからリアルタイムで港内や港外の風景が映し出され、臨場感あふれる映像が楽しめます。また主塔カメラからの映像を利用した合成記念写真撮影も可能。室蘭港の過去から現在、未

来について理解を深める展示室には、敷地に隣接して設置された大型風車による風力発電の発電状況を表示するシステムもあります。ちなみにこの風力発電の電力で、夜間白鳥大橋がライトアップされます。

さらに展望デッキに出れば、スワンホワイトの美しい白鳥大橋の姿が間近に迫ってきます。ちょうど30度の角度で全長1,380mの白鳥大橋を見ることができ、シャッターを切る来観者の姿も絶えないようです。遠くには羊蹄山や有珠山、昭和新山を望み、近代的な白鳥大橋の姿と北海道らしい雄大な景色のコントラストがとても印象的。夜のとぼりが降りるとライトアップされた白鳥大橋が白く浮かび上がり、その幻想的な姿



1階ラウンジと展示室



白鳥大橋

## ●海洋レジャー基地構想の中心的存在に

が人気を呼んでいます。

「特定重要港湾・室蘭港」を抱える室蘭市は、これまで鉄鋼の街、工業都市という面が強くクローズアップされる傾向にありました。しかし、国内でも有数の景勝地といわれる地球岬を有し、近年は「室蘭沖のイルカ、クジラウォッチング」など観光の面でも注目を集めるようになってきています。白鳥大橋の開通は新しい室蘭像を確立する上でも重要な意味を持ち、また「みたら室蘭」は観光都市室蘭の位置づけに欠かせないものとなりそうです。

「みたら室蘭」が位置する白鳥大橋の祝津側のたもとには、既にエンルムマリーナ、水族館、親水公園などが整備されていることから、海洋レジャー基地構想が打ち出されるようになりました。年間を通じて、海と親しむレジャーエリア。将来的には、北海道科学技術館の建設も考えられています。室蘭インターチェンジからも7Km程度の場所にあり、「ここから室蘭市内の観光が始まる」。そういえる日も決して遠くないようです。

また新しい動きのひとつとして、「みたら室蘭」のお隣には、「むろらん屋台村」がオープン。ラーメンやソフトクリームなどの軽食が楽しめます。室蘭にちなみタコ焼きのタコの代わりにホタテ貝を使ったホタテ玉



室蘭港からフェリーが出港する



プロビデンス号のモニュメント

## ●イベントや観光の拠点として、ますます重要な役割を担う

焼きなるものも登場したようです。

鉄冷えの街から、市民が手と手をつなぎ大きく羽ばたく街へ。その大きなきっかけとなっているのが白鳥大橋です。開通を機に、「スワン・フェスタ」など市民手づくりのイベントも数多く企画されるようになりました。白鳥大橋にちなんだ新製品の開発など、自分たちの街を盛り上げようという熱い動きがあちこちで起こりはじめています。

さらに白鳥大橋の誕生は、室蘭市に限らず近隣の自治体にも大きな影響を与えています。洞爺や登別など温泉地での宿泊客の増加や、大滝村の三階滝のような景勝地へ足を運ぶ観光客も増えています。西胆振の自治体が手を組んでPRに乗り出す動きも出ており、新たな地域活性化の原動力に。

こうしたイベントや観光の拠点として、「みたら室蘭」の役割はますます重要になってきそうです。例えばここを起点として、白鳥大橋を眺めるのには絶好の白鳥湾展望台、八丁平展望台、潮見公園展望台、祝津公園展望台の4カ所のビュー・ポイントをボランティアのガイドさんの案内で巡ることも。来年には室蘭市にも地ビールが誕生する予定で、できたての地ビールを味わってもらったり。今後の展開が楽しみです。

白鳥大橋が未来に向かって飛翔を始めたように、「みたら室蘭」もまた未来への大きな夢をつないでいます。



### 道の駅「みたら室蘭」

所在地／室蘭市祝津町4丁目 16 番地 15  
 電話／0143 - 26 - 2030  
 開館時間／10:00 ~ 21:00  
 4月1日 ~ 10月31日／無休  
 11月1日 ~ 3月31日／毎週木曜日休館

(平成10年9月1日 取材)